



みらいへ

富士市立大淵第一小学校
学校だより 4月号
令和7年4月8日

ご入学・ご進級おめでとうございます

4月に入り一気に開いた桜の花びらが舞い散り、満開のチューリップの中、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。大淵にも春の香りが漂い、3名の転入生と59名の新入学児童を迎え、全校児童478名で令和7年度がスタートしました。

一つずつ学年が上がった子どもたちは、登校と共に自分のクラスを確認し、担任の発表にドキドキ感いっぱいでした。今日の出会いを大切に、「明日も行きたくなる学校」をめざして、子どもたちが主体的に取り組むことができるように、授業や学校行事を通して支援していきます。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様、学校が一丸となって取り組んでいきたいと思えます。保護者の皆様、地域の方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



学校教育目標『自分から、自分たちへ』（大淵中学校・大淵第一小学校共通：R7年度より）
重点目標『主体的に取り組む』（合言葉はやってみよう）
学校経営目標『明日も行きたくなる学校』（めざす学校像）
～居場所のある楽しい学級 自分から考える楽しい授業 仲間との絆を楽しむ～
9年間で目指す児童生徒像 『共に自分を成長させる子』（大淵小中共通）

今年度より小中共通の学校教育目標を「自分から、自分たちへ」に変更しました。「主体的に自分から取り組むこと」その積み重ねで「学びは自分たちのものとなっていくこと」を常に意識してほしいとの願いからです。大淵の子どもたちが、授業や学校生活を通して主体的に取り組むことで、自分を、そして自分たちを高めてほしい、また、主体的に取り組むことで「明日も学校に行きたい」との思いをもってほしいと願っています。子どもたちの主体的取組を支援していきます。合言葉は「やってみよう！」です。

「3つのたね」を育てていきましょう！

子どもたちが「主体的に取り組む」ために、今年度も「3つのたね」を育てようと働きかけていきます。「3つのたね」が大きく育ち、一年後には、一人一人のきれいな花が咲くように励ましていきたいと思えます。

つながいのたね



自ら仲間とかわり学びを深め、自分の言葉で表現できる子

やさしさのたね



自分の役割を理解し思いやりの心を持ち、自ら進んで行動できる子

げんきのたね



心身ともに健康で、めあてをもち、仲間と共に最後までやり抜く子

ありがとうございました

昨年度末に、清水銀行広見支店様を通して、子どもたちのために使ってほしいと地元大淵の企業FCI株式会社様よりご寄付をいただきました。これからいろいろな児童会行事等で使えるようにと考え、子どもたちが大好きな「ふっちー」の着ぐるみを作らせていただきました。有効に活用していきます。ありがとうございました。

大淵の子どもたちは、大淵の皆さんと一緒に育てていきます。

スクール・サポート・スタッフの急募・・・学校環境整備やプリント印刷等学級担任の事務作業の補助など、週4時間程度勤務していただく方を募集します。通勤手当は出ないため、学校近隣（2km以内）の方に限ります。詳しくは学校までお問い合わせください。